

現地報告

「イラクからの声をきいて」

シリアやイラクで紛争に巻き込まれた子どもたちの危機的状況を、国際協力NGO

「IVY」の支援活動の様子を現地スタッフがお伝えします。また、アジアプレス

の玉本英子さんを交えてのトークセッションも行います。

現場の生の声に触れるまたとない機会です。ぜひ、お越しください！

●日 時● 12月2日(水) 16:00~17:30

●会 場● コープこうべ生活文化センター4階会議室(神戸市東灘区田中町5-3-18)

●定 員● 50人(予約制)

＜シーラン・シャーさん＞IVYクルド コーディネーター。アッシリア人で、イスラム教が多数派を占めるイラクにおいて少数派に位置づけられるクリスチャン。誕生から今日まで紛争、テロ、迫害、暴力に遭遇し、困難な環境の中育つ。自身も難民の経験があり、現在はクルド自治区で暮らしているが、困難な中にいる人々のために手助けしたいという強い気持ちから、2013年10月IVYの現地コーディネーターに。今日まで民族、宗教、宗派を問わず、支援を必要とする人々に寄り添いながら、現地のキーパーソンとして毎日駆け回っている。



スタッフのシーランと国内避難民の子どもたち

＜玉本英子さん＞東京都出身。アジアプレス所属。デザイン事務所を退職後、ビデオ取材を始める。アフガニスタン、イラク、シリアなど、写真、ビデオを中心に取材、発表。テレビのニュースレポートや新聞、雑誌、講演会を通して伝えている。

主催・申し込み： 兵庫県ユニセフ協会 電話 078-435-1605

共催：灘高等学校、日本国際連合協会兵庫県本部